

# Architect 愛知の建築 of Aichi

# 5

[ 2018 ]  
No.689

◆新連載

建築講座

これだけは知っておきたい

～建築設計者のための不動産教室～ 田村 誠邦

シリーズ 私の建築原風景 SCENE 12  
ヨコミゾマコト

4月からURLが変更になりました。

URL: <http://www.aichishikai.or.jp/>

愛知の建築 第689号 平成30年5月1日発行(毎月1回1日発行)

●掲載記事のカラー写真をウェブサイトでご覧いただけます。

→ <http://www.aichishikai.or.jp/publics/index/327/>

## M邸一終の住処として 二つの庭を持つコートハウス

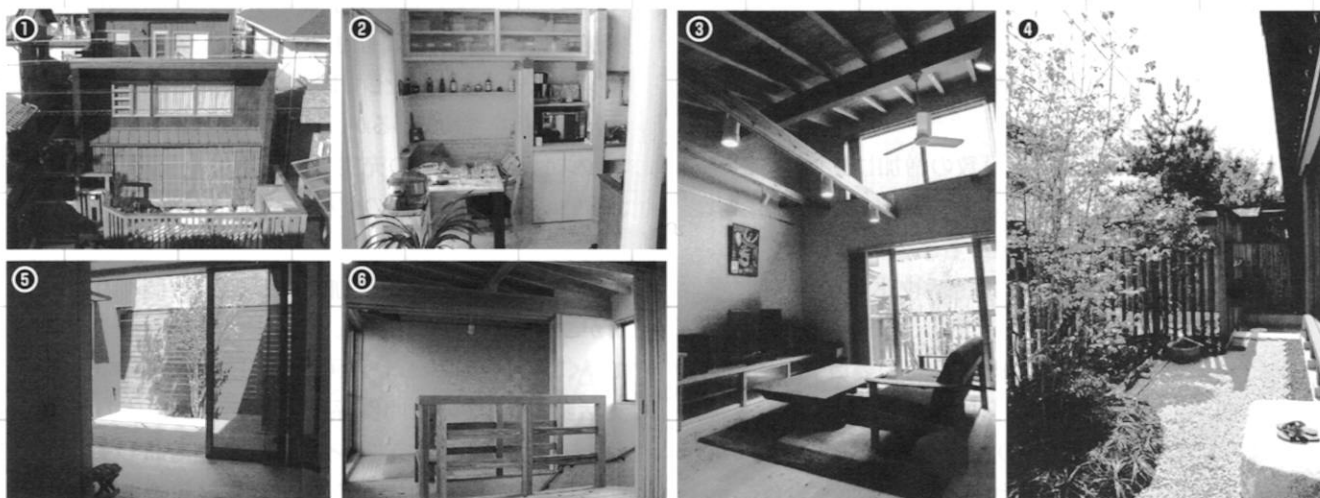
長らく故郷を離れ東京勤務のご主人が、愛知県に転勤で戻るのを機に終の住処として、ご夫婦おふたりの住まいを建てたいとのことでした。設計初期段階で、記入をお願いしたヒアリングシートや住まいへの思いが綴られた11枚のペーパーをいただきました。

希望の住まいのイメージは、和風・明るい・開放的・落ち着き・コンパクトでした。要望を整理しながら、四方を建物（北、東西は民家、南は3階建ての賃貸マンション）に囲われた比較的奥行のある敷地条件でプランニングした結果、周囲の視線をあまり気にしないで、自然の光・緑が感じられ、風通しの良い住まいとするため、二つの庭を持つコートハウスとしました。

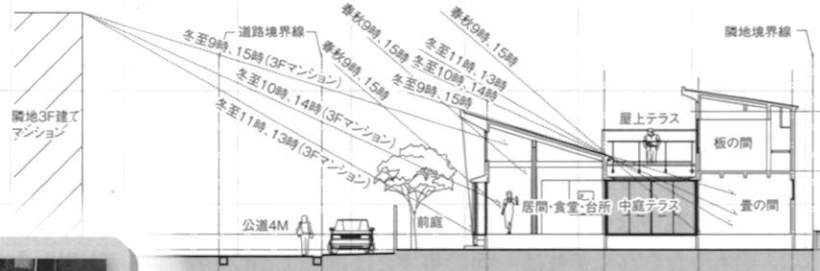
空間構成は、年をとっても暮らしやすい住まいとなるよう、1階に居間・食堂・台所、水回り、主寝室を配置し、日頃の生活が1階のフロアですますことができるようにしました。2階は屋上テラスにつながる趣味室、書斎、独立されたお子様の宿泊スペースなど多目的に利用できる融通のきくスペースとなっています。



南側外観



- ① 南側俯瞰
- ② 家事コーナー 造付ベンチの周りに飾り棚を設けている
- ③ 居間・食堂・吹抜け
- ④ 前庭
- ⑤ 玄関ホールから中庭テラスを見る
- ⑥ 2階多目的スペース  
3本引戸を開けると畳の間と板の間が連続してワンルームとなる



南北断面日照検討図

### Data

所在地：名古屋市守山区  
 設計者：畠山都市建築事務所  
 畠山 成好(名古屋北支部)  
 工事施工者：株式会社 丸長ホーム  
 建物用途：専用住宅  
 構造・階数：木造 地上2階  
 建築面積：70.36㎡  
 延べ床面積：85.47㎡  
 竣工：2010年12月



会員作品募集中! 詳しくは↓

<http://www.aichishikai.or.jp/>